

平成16年度事業報告書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

1 事業の成果

平成16年度は農水省のバイオマスフロンティア推進事業と経産省の環境コミュニティビジネスモデル事業に採択され、さっそく地域密着型事業に取り組むことができました。バイオマスフロンティア推進事業では生ゴミを資源としてとらえ、環境コミュニティビジネスモデル事業では阿蘇の草原を資源としてとらえ、それぞれ利用の実現に向けた調査や実験に取り組みました。これらの事業によって、実際に地域でバイオマスを利用するための下準備が大きく前進し、活動3年目の平成17年度には、実験的にでも一部利用が実現できる見通しが立つようになりました。また、設立当初から力を入れてきた広報啓発事業も順調に活動を続け、NPO法人九州バイオマスフォーラムに対する周囲からの期待がさらに高まるようになりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 定非営利活動に係る事業

	定款の事業名		事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①	地域モデル推進事業	計画	阿蘇の草原保全を目的とした草本系バイオマス利用についての検討会を開催する。	平成16年7月	公民館等	5人	20人	60
		実績	草資源流通センター構想の座談会を白水村で開催。(新聞記事参照。)	平成16年8月21日	白水村	5人	45人	419
		実績	草資源流通センター構想について専門家を招いて検討会開催。	平成16年12月17日	ゆたっと村	3人	15人	206
		実績	「草をお金にかえるには？」草資源流通センター構想のシンポジウムを開催。阿蘇グリーンストック・九州東海大学と共催。	平成16年12月18日	九州東海大学農学部	5人	150人	227
	地域モデル推進事業	計画	阿蘇の草原に豊富に存在する草本系バイオマスの利用可能性調査を行う。	平成16年4月～7月	阿蘇郡	4人	—	300
		実績	牧野組合・農家へのアンケート調査、文献調査を実施。	平成16年4～6月	阿蘇郡	2人	—	113

		実績	環境コミュニティビジネスモデル事業の一環として実施。	平成16年10月~平成17年2月	阿蘇郡	4人	—	1,050
②	地域モデル推進事業	計画	阿蘇町における食品廃棄物のリサイクルプランを作成する。	平成16年5月~平成17年2月	阿蘇町	5人	—	2,230
		実績	阿蘇町の食品廃棄物発生量調査を行い、阿蘇町の生ゴミからメタン発酵試験を行った。その結果を元にリサイクルプランを作成し、阿蘇市全戸にパンフレットを作成・配布した。	平成16年5月~平成17年3月	阿蘇町	5人	—	2,250
	広報啓発事業	計画	食用廃油を回収し、そのBDFを用いて発電実験を行う。その電気を夏祭りなどのイベントで利用してもらう。	平成16年8月	阿蘇郡 又は 熊本市内	3人	50人	30
		実績	夏祭りやイベント等でBDFを用いて発電を行った。(新聞記事参照)	8月~11月	白水村 阿蘇町 熊本市	5人	—	66
	広報啓発事業	計画	食品廃棄物リサイクルやメタン発酵の専門家を招いて講演会を開催する。	平成16年8月	阿蘇町 未来館	3人	100人	20
		実績	長陽村公民館で、日本廃棄物学会、日本生物工学会と共催でセミナーを開催した。	平成16年8月7日	長陽村 公民館	3人	50人	40
		実績	NPO 法人伊万里はちがめプランの福田氏を招いて講演会を開催した。	平成16年10月9日	阿蘇町 未来館	2人	15人	25
	地域モデル推進事業	計画	阿蘇町の食品廃棄物の調査結果に基づき、食品廃棄物リサイクルについての検討会・講習会を開催する。	平成16年9月	阿蘇町 未来館	3人	40人	20
		実績	メタン発酵の展示実験や、ドイツのバイオエネルギー村についての事例紹介を行った。	平成17年2月17日	阿蘇町 未来館	3人	60人	—

③	広報啓発事業	計画	専門家や識者などを招いてバイオマスに関する講演会やパネルディスカッションなどを行うシンポジウムを開催する。	平成16年 秋～冬	パレア・ 公民館等	3人	100人	30
		実績	近畿バイオインダストリー振興会議とセミナーを共催。	平成16年 12月14 日	パレア	2人	50人	—
	広報啓発事業	計画	ペレットストーブなどのバイオマス関連製品の展示会を開催する。	平成16年 11月	セミナー・シン ポジウム 会場等	2人	会員および 一般参加者 に対し	20
		実績	開催せず	—	—	—	—	—
	広報啓発事業	計画	なし	—	—	—	—	—
		実績	エコテクノ2004に出展し、環境コミュニティビジネスの事業についてパネル展示と講演を行った。	平成16年 10月 27-29日	北九州市 西日本総 合展示場	1人	—	23

(2) その他の事業 (収益事業)

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
バイオマス関連製品の 販売事業	セミナーやシンポジウムの会場で、バイオマスに関する書籍や資料・バイオマスの関連製品等を展示・販売する。	随時	セミナー 会場等	2人	80
	書籍の販売については実施できなかった。	—	—	—	—
	野草の販売を試験的に行った。	平成17年 3月～	阿蘇地域	1	140

平成 16 年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成 17 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	40,815		
郵便貯金	3,800		
郵便振替口座	4,960		
普通預金肥後銀行	5,405		
普通預金熊本ファミリー銀行	2,704,577		
未収金	1,255,000		
流動資産合計		4,014,557	
2 固定資産			
なし	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,014,557
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	313,394		
短期借入金 熊本ファ銀行	4,000,000		
預り金 職員に対する源泉 所得税	18,200		
未払法人税	65,700		
流動負債合計		4,397,294	
2 固定負債			
なし	0		
固定負債合計		0	
負債合計			4,397,294
正味財産			-382,737

平成 16 年度その他の事業に係る事業会計財産目録

平成 17 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	0		
現金 現金手許有高	2,470		
未収金	80,000		
流動資産合計		82,470	
2 固定資産			
なし	0		
固定資産合計		0	
資産合計			82,470
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
短期借入金	0		
未払法人税	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
なし	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			82,470

平成 16 年度特定非営利活動に係る会計貸借対照表

平成 17 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム

資産の部			負債の部		
科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
1流動資産 (現金・預金)			1流動負債		
現金			未払金	313,394	
郵便貯金	3,800		短期借入金	4,000,000	
郵便振替口座	4,960		預り金	18,200	
肥後銀行普通預金	5,405		未払法人税	65,700	
熊本ファ普通預金	2,704,577		流動負債 合計		4,397,294
現金・預金 計	2,718,742		2固定負債		
(未収金)			なし	0	
未収金	1,255,000		固定負債 合計		0
流動資産合計		3,973,742	負債合計		4,397,294
2固定資産			正味財産の部		
なし	0		前期繰越財産	-185,804	
固定資産合計		0	当期正味財産	-423,552	
			増加額(減少額)	-237,748	
			正味財産合計		-423,552
			負債及び正味財産		
資産合計		3,973,742	合計		3,973,742

平成 16 年度その他事業に係る会計貸借対照表

平成 17 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム

資産の部			負債の部		
科目	金額(単位:円)		科目	金額(単位:円)	
1流動資産 (現金・預金)			1流動負債		
現金	2,470		未払金	0	
			短期借入金	0	
現金・預金 計	2,470		預り金	0	
(未収金)			未払法人税	0	
未収金	80,000		流動負債 合計		0
流動資産合計		82,470	2固定負債		
2固定資産			なし	0	
なし	0		固定負債 合計		0
固定資産合計		0	負債合計		0
			正味財産の部		
			前期繰越財産	0	
			当期正味財産	82,470	
			増加額(減少額)	82,470	
			正味財産合計		82,470
			負債及び正味財産 合計		82,470
資産合計		82,470			

平成 16 年度特定非営利活動に係る会計収支計算書

平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム

科目	金額		
I. 経常収入の部			
1. 会費収入			
個人正会員 2人	240,000		
団体正会員 2団体	240,000		
個人賛助会員 4人	60,000		
団体賛助会員 1団体	40,000	580,000	
2. 寄付金収入	95,865	95,865	
3. 事業収入			
広報啓発事業	197,220		
地域モデル推進事業	5,294,035		
交流及び製品普及事業	6,000	5,497,255	
4. その他の事業会計からの繰り入れ	82,470	82,470	
5. 補助金等収入	1,427,000	1,427,000	
6. 雑収入	8,017	8,017	
経常収入合計 (A)			7,690,607
II. 経常支出の部			
1. 事業費			
広報啓発事業費	73,827		
地域モデル推進事業費	6,161,880		
交流及び製品普及事業	11,760	6,247,467	
2. 管理費			
役員報酬	0		
給料手当	960,000		
福利厚生費	0		
旅費交通費	30,020		
通信運搬費	115,417		
印刷製本費	2,200		
消耗品費	47,840		
計器備品費	25,683		
図書資料費	3,909		
光熱水費	0		
賃借料	120,000		
保険料	20,370		
会議費	61,337		
雑費	7,829		
支払利息	91,299		
予備費	0		
租税公課	71,700	1,557,604	
予備費	0	0	
経常支出合計 (B)			7,805,071
当期収支差額 (A) - (B)			-114,464
前期繰越財産 (C)			-185,804
次期繰越収支差額			-300,268

平成 16 年度その他の事業(収益事業)に係る会計収支計算書

平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日まで

特定非営利法人九州バイオマスフォーラム

科目	金額		
I 経常収入の部			
1 その他の事業収入			
草資源流通事業収入	210,642	210,642	
2 雑収入	0	0	
経常収入合計 (A)			210,642
II 経常支出の部			
1. 事業費			
草資源仕入費	60,000	60,000	
2. 管理費			
渉外費	7,320		
燃料費	2,880		
会議費	1,258		
福利厚生費	16,539		
臨時雇用費	30,175		
通信運搬費	10,000	68,172	
3. 特定非営利活動への繰り入れ		82,470	
経常支出合計 (B)			210,642
当期収支差額 (A)-(B)			0
設立時資金有高 (C)			0
次期繰越収支差額 (A)-(B)+(C)			0